

令和6年2月20日

保護者 様

佐倉市立佐倉東小学校

校長 小坂井 靖史

学校評価（後期）の結果について

向春の候、保護者の皆様にはますますご清祥のこととお喜び申し上げます。

さて、標記の件ですが、学校評価（後期）の結果について、お知らせいたします。アンケートの結果は、全体的には良い傾向にあります。これも、保護者の皆様のご理解・ご協力があったことと感謝申し上げます。ただし、反省点もありますので、真摯に受け止め、改善に努めてまいります。

今後ともご協力よろしくお願いいたします。

令和5年度 児童アンケート(後期)

項目	A	B	C	D	後期 肯定率	前期 肯定率	差
	とても あてはまる	だいたい あてはまる	あまりあて はまらない	ぜんぜんあて はまらない			
1 勉強はよくわかりますか	39.7%	52.3%	7.5%	0.5%	92.0%	87.0%	5.0%
2 友達となかよくできていますか	73.4%	21.1%	3.5%	2.0%	94.5%	94.3%	0.2%
3 あいさつがきちんとできていますか	42.7%	43.7%	12.1%	1.5%	86.4%	85.0%	1.4%
4 学校のきまりがよく守られていますか	28.1%	61.8%	7.5%	2.5%	89.9%	87.2%	2.8%
5 学校は楽しいですか	65.3%	27.1%	5.0%	2.5%	92.5%	89.7%	2.8%
6 自分のクラスは好きですか	68.3%	21.1%	7.5%	3.0%	89.4%	93.2%	-3.7%
7 佐倉東小のスローガン「なかよし」を意識して行動していますか	56.3%	32.2%	9.0%	2.5%	88.4%	86.4%	2.0%

令和5年度 学校評価 保護者アンケート(後期)

	質問内容	回答結果 (%)				肯定的な回答率 (%)		
		そう思う	概ねそう思う	あまり思わない	そう思わない	前期	後期	差
お子さん	1 お子さんは、楽しく学校に登校している。	58.0%	34.0%	6.0%	2.0%	93.1%	92.0%	-1.1%
	2 お子さんは、思いやりの気持ちをもって、他者に接している。	39.7%	58.3%	0.7%	1.3%	97.2%	98.0%	0.8%
	3 お子さんは、自分から進んで「あいさつ」をしている。	26.7%	48.7%	20.7%	4.0%	67.6%	75.3%	7.7%
	4 お子さんは、早寝・早起き・朝ご飯の習慣が身についている。	35.1%	46.4%	15.9%	2.6%	77.2%	81.5%	4.2%
	5 お子さんは、遊びや運動で積極的に身体を動かしている。	45.7%	35.1%	15.2%	4.0%	73.8%	80.8%	7.0%
	6 お子さんは、家庭学習に進んで取り組んでいる。	19.2%	45.0%	27.2%	8.6%	62.8%	64.2%	1.5%
	7 お子さんは、本や新聞等の読み物に進んで親しんでいる。	18.5%	28.5%	37.1%	15.9%	39.3%	47.0%	7.7%
学校	8 学校は、楽しくわかる授業づくりに努めている。	31.5%	64.4%	4.0%	0.0%	94.4%	96.0%	1.5%
	9 学校は、子どもや保護者に寄り添い、丁寧に対応している。	34.4%	62.9%	2.6%	0.0%	92.4%	97.4%	4.9%
	10 学校は、教育活動全体を通して、いじめや不登校のない楽しい学校づくりに努めている。	24.0%	71.3%	4.7%	0.0%	93.0%	95.3%	2.3%
	11 学校は、施設・設備の整備及び、ボランティアのパトロール活動によって児童の安全管理に努めている。	50.0%	48.0%	2.0%	0.0%	95.2%	98.0%	2.8%
	12 学校は、施設・設備の整備及び、指導によって児童の衛生管理に努めている。	29.5%	63.8%	6.7%	0.0%	97.2%	93.3%	-4.0%
	13 学校は、緊急時や問題発生時に迅速、適切に対応している。	33.3%	64.7%	2.0%	0.0%	87.6%	98.0%	10.4%
	14 学校は、子どもの様子や教育情報を学校だより、学年だより、ホームページ、メール等で積極的に伝えている。	54.3%	45.0%	0.7%	0.0%	96.6%	99.3%	2.8%
	15 学校は、PTAや地域行事に協力し、家庭や地域との連携に努めている。	36.4%	59.6%	4.0%	0.0%	91.7%	96.0%	4.4%
	16 学校は、支援を必要とする児童への支援や、児童の必要に応じて「合理的配慮」を行っている。 ※「合理的配慮」とは、児童の特性や困りごとに合わせて行われる配慮のことです。	33.1%	61.6%	5.3%	0.0%	91.0%	94.7%	3.7%

令和5年度学校評価 後期より

1 児童アンケートより

- (1) 全ての項目で肯定率が85%を超えており、前期よりも後期の方が肯定率も高くなっています。
- (2) 前期より肯定率が下がってしまったのは、「自分のクラスは好きですか」で、3.7%低くなっています。
3.7%は約7人です。なぜそうってしまったのか、個別に考察し、今後に生かしていきたいと思えます。
- (3) 一番肯定率が高い項目は「友達となかよくできていますか」で94.5%でした。本校のスローガン「なかよし」が実現できている児童が多く喜んでおります。
- (4) 「学校が楽しいですか？」は肯定率92.5%です。ほとんどの児童が楽しいと感じていますが、そうでない児童が7.5%います。そのような児童に注視し、なぜそうなのか考察し、対応していきます。

2 保護者アンケートより (回答者151人 回答率71.9%)

- (1) お子さんに関する質問への回答は、やや厳しくご回答いただいているようです。「思いやりの気持ちをもって他者に接している」は98.0%で、心優しい児童がほとんどということで、とてもうれしいです。
- (2) 肯定率が低か低いのは、「本や新聞等の読み物に進んで親しんでいる」「家庭学習」です。これからもICT機器の活用だけでなく、図書室の本の利用など進めていきます。家庭学習については、学校でも続けて指導してまいります。ご家庭のご協力もいただくとより効果的となります。家庭学習の方法など具体的に発信していきたいと思えます。
- (3) 学校に関する質問への回答も肯定率が全ての項目で90%を超えました。保護者の皆様に温かく見守っていただけていることに感謝申し上げます。これからもご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

3 保護者アンケートで、「その他、子どもたちがよりよい学校生活を過ごせるよう、ご意見等ございましたら、ご記入ください。」にご記入いただいたご意見です。貴重なご意見をありがとうございました。

<温かい励ましのお言葉>

○子供数が多い中 よく見ていてくれて安心します。子供を一番に考えてくれる先生方に感謝の気持ちでいっぱいです。今後も子供に寄り添う学校であってほしいです。

○困った時にいつも相談に乗って下さる担任の先生感謝の気持ちでいっぱいです。いつも本当にありがとうございます。

○今年度の担任の先生には感謝しています。中々人に心の開けない娘に、諦めずに声を掛けてくださりありがとうございます。

○友達にも先生にも恵まれて、とても楽しそう。

○こどもに寄り添った指導支援をありがとうございます

○ささいな事でも思っている事を先生に伝えられる環境も安心、楽しさに繋がるのかなと思えます。とても楽しく登校しています。

○子どもと先生、先生と保護者、子どもと保護者で情報交換の場を設ける事で、学校に行ける工夫にも繋がるのかなと今回感じました。いつもありがとうございます。

⇒ありがとうございます。これからも職員一同、子どもたちのためにがんばります。

<ご提案>

○ラクダの森を整備して、子供たちが遊べたら楽しそうかなと思えます。

⇒貴重なご提案ありがとうございます。ラクダの森付近は、崖に近く、大人の目が届きにくい場所となっております。また、自然がいっぱいなところなので、蜂などの害虫も発生しやすいです。安全に遊ぶためには、課題

が多い場所ですが、これから検討してまいります。

○特別学級のあり方がもう少し変化すれば不登校のお子様が減ると思います。

⇒特別支援学級と不登校対応は、教育目的が異なる所がございますが、今後も児童一人ひとりに対して、気持ちによりそいながら丁寧に対応してまいります。

○いつも、ご指導ありがとうございます。換気の際虫などが入ってくる為、網戸があると良いなと言っていました。予算等の関係上難しいかと思いますが…。

⇒自然が豊かなので、網戸は欲しいですが、予算の関係で、優先順位の高いものから、要望をしております。網戸についても要望を続けます。

○自分のしたこと、言ったことで、受け取った相手がどんな気持ちになるのかを考えてみるような授業があったらありがたいなと思います。一方だけが気を使うのではなく、お互いに優しい気持ちで気遣い合えるお友達関係が築けていけたらいいなと思います。

⇒これからも道德の時間や学級活動など、さまざまな場面で心の教育を続けていきます。

<ご意見>

○いつもお世話になっております。娘の話を聞いていると、何名かのクラスメイトが授業中に同じことで何度も注意されたりしているようで、授業の進行に支障がでているように感じます。クラスの人数が多いということも含めて、担任の先生だけでは大変なのであれば、補助の先生が入ったり、集団で学習するのが苦手なお子さんには少人数のそよかぜ学級をおすすめするなどの対応をしていかないと、クラス全体の学習の遅れになってしまうのではと心配しています。

⇒ご心配をおかけします。全職員で対応してまいります。

○もう少し子供が理解した上での課題や宿題を出してほしい…いじめアンケート等もそもそもいじめの説明から始めないといけなかったり…時間が取れない中で厳しいものがある。

⇒お手数をおかけしております。学校でも説明を十分していきたいと思っております。ご家庭でもご協力をいただけるとたいへんありがたいです。

○下校が早くなった分、学校での楽しい時間が減っている印象。勉強も心配。なぜさらに下校時間が早くなるのかわからないです。

○下校が早くなることが心配。

⇒令和6年度から佐倉型カリキュラム完全実施のため、市内全ての学校で授業時数が少なくなります。それに伴い下校時刻も早くなります。削減される時間は、文部科学省が定めた標準時数を上回る余剰時数となります。児童が楽しみにしている行事等は減らしておりません。余剰時数を削減することにより、職員が児童と向き合う時間や学力向上に向けた質の高い授業を展開するための教職員の授業準備の時間を確保させていただきます。ご理解いただけますようお願い申し上げます。

○2クラスに分けて欲しい。3年生からは勉強ももっと複雑になるので授業の進み具合が心配です。最近、相手をからかったり嘘をついたり、本人のいないところで本当かどうかわからないような話を言いふらしたりという話を聞きました。いじめに発展しないよう気を付けて頂きたいです。

⇒残念ながら、学級の人数は、国や県の方針で決まっており、学校で決めることができません。担任だけでなく全職員で児童を見守り、指導してまいります。何か心配なことがありましたら、学校へご連絡ください。

○最近、子供が他の学年の子に靴で殴られそうになったようだ、周りにいた子に聞きました。殴られてからでは遅いのでその後その子をしっかりと叱ったのかななどを知りたいです。うちにもそういう事があった事を教えてほしかったです。

⇒担任がそのことを把握しているかわからないので、何かありましたら、学校へお知らせください。事実確認をして指導させていただきます。